

Books for Getting a Job in the Construction Industry

EDITION
2023

ビルド ALL

迷っているあなたはこっちから

?
建設業界って
どんな
ところだろう?



まちこ
東京建設業協会
オリジナルキャラクター



みんなの建設業
就活ナビ
未来を拓き、社会を支える

自分の未来を。



これから社会に出て、どんな仕事をするのだろう?
まだはつきりとは見えない、疑問だらけの自分の未来。
視点を変えれば、それは無限の可能性があるということ。
一つひとつ疑問を解決した先に、目指すべき姿が見えてくるはずだ。

つ
く
ろ
う
、

その疑問に
答えます!

から分かる建設業

今からでも安心!

建設業に興味はあるけど、詳しいことはわからない…
そんなあなたの不安や疑問を解消するため、建設業のキホンを解説します。

そもそも
建設業って何?



一口に「建設業」と言っても、幅広い分野が含まれています。大まかには、建物をつくる「建築」と、その土台となる地盤をはじめ、道路や橋梁などのインフラをつくる「土木」に分けられます。さらに詳しく言えば、設備や内外装、配管などの要素があり、それぞれの専門家が活躍しています。



あなたの疑問に
お答えします!

Q & A

今さら聞けない、聞きづらい
素朴な質問にお答えします。

社会で
どう役立つて
いるの?

建物づくりや街づくりを担う建設業は、私たちの暮らす社会に欠かせない存在と言えます。人々が安全・快適に過ごせる空間も、地震や台風などの災害に備えた施設も、さらには持続可能な社会も、建設業の知恵とノウハウ、そして努力によって支えられているのです。



建設業

用語集

知っておけば
安心!



建築業界では、一般ではあまり耳にしない言葉も飛び交います。
いざ入社してから戸惑わないよう、ぜひ覚えておきましょう。

【ゼネコン】

総合建設会社（ゼネラル・コンタラクター）の略称。国や官公庁、民間企業などから元請けとして土木、建築、設備の一式で発注を受け、工事全体を取りまとめます。

【施工管理】

土木や建築などの工事が法律に則り安全・確実に、また設計図通り、スケジュール通りに行われていることを監督する仕事です。

【一級施工管理技士】

現場監督となる施工管理技士の国家資格の中でも難しい資格。この資格を取得することが「一人前の証」になります。

【意匠設計】

建築物のデザイン・設計のことで、依頼主や使用者の満足度を大きく左右します。図面上での設計と現



場での調整を繰り返すため、専門的な知識とセンスが求められます。

【ZEB】

「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略で、快適な室内環境を維持しながら、建物内で消費されるエネルギー収支を限りなくゼロに



することを目指した建物のこと。
脱炭素社会の実現に向けてさらなる普及が期待されています。

【BIM/CIM】

「ビルディング／コンストラクション・インフォメーション・モーリング（マネジメント）」の略。3次元モデルを利用し、建設現場の効率化・高度化を図るワークフローを指します。

【ラーメン】

建物の構造形式の一種で、床を支える柱と、その柱を水平につなぐ梁（はり）の接合部分を頑丈にする構造です。由来はドイツ語の「Rahmen（額縁の意味）」で、麺類とは関係ありません。

【ドーナツ】

鉄筋コンクリート工事において、型枠と鉄筋、また鉄筋同士の間隔



を確保し、構造物の耐久性を保つための道具。由来は、皆さんも大好きなお菓子と形が似ているため。

【擎土式】

建築物の工事が無事に完了した際に、神様への報告と感謝の気持ちを表すために行う儀式のこと。参考すると厳肅な気持ちになります。

【盛土】

もともとの土地の上に、新たに土を盛ること。低い土地を高くしたり、平坦な地表を作ったり、様々な目的で行われます。

【山留め】

地盤を掘削する際に、周辺の地盤

に影響が出ないよう、鉄板や杭などを設置する工事のこと。

【地盤調査】

建物などを建てる前に、その土地の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

「一輪車」や「手押し車」のこと。で、「ねこ車」とも呼ばれます。由来は、逆さにすると丸まった「ねこの背中」のように見えることがあります。現場で「ねこを持つてきて」と言われても、ペツトショップに行く必要はありません。

【地盤】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

に影響が出ないよう、鉄板や杭などを設置する工事のこと。

【地盤調査】

建物などを建てる前に、その土地の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【地盤】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【地盤】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【地盤】

若手社員インタビュー

行動編

社員の一日って
どんなだろう?

奥深い建設業を 究めていきたい



出社

朝の準備がその日の仕事の質を左右するので、早めの出勤を心掛けています。



8:00 朝礼

当日の注意事項を確認。月に1度は司会が回ってくるので、何を話そうか頭を悩めます。



9:00 現場巡回

現場の品質や進捗、安全などを確認。職人さんとの対話を深めるよう心掛けます。



10:00 測量・位置出し

日々、変化する現場のカタチを数値として記録。進捗を“見える化”します。



12:00 昼食

食事は午後からの仕事の活力。残さず食べて、しっかり休息を取ります。



13:00 昼礼

社員と職長による進捗確認。情報共有を密にすることが施工管理の基本です。



15:00 計画・検討

現場の状況次第では図面修正が必要な場合も。工事品質を左右する重要な仕事です。



18:00 書類作成・整理

建設現場では意外なほど多くの書類作成が必要。効率よく終わらせて、早めに帰宅します。

職人さんたちの “現場愛”を育みたい



出社

出社すると、まずは作業着に着替え。安全具を身に着けると気持ちが引き締まります。



8:00 朝礼

一日の始まりに現場での注意事項周知を徹底。ハキハキとした朝礼を心掛けています。



9:00 現場巡回

職人さんたちと対話しながら作業内容や進捗を確認。一体感を育む時間もあります。



11:30 昼礼

各工程を担う職長さんに集まつてもらい、今後の作業内容について確認します。



12:00 昼食

昼食をとった後は昼寝をして、午後からの現場巡回に備えます。



15:00 計画・検討業務

今後の計画書や資料など作成。いかに分かりやすい資料にするかが問われます。



16:00 所内打ち合わせ

数日後までの作業内容や現場配置の打ち合わせ。所長や先輩の視野の広さに驚かされます。



17:30 デスクワーク

その日の作業状況を日誌にまとめ、明日の準備が終わり次第、帰宅します。

実際の建設現場において、若手社員たちはどんな役割を担い、何をやりがいにして、どう行動しているのか？一日のタイムスケジュールと合わせて紹介します。

「現場は人がつくるもの」。初めて配属された現場で、先輩から言われた意味が、最近ようやくわかつきました。建設現場では日々、多くの職人さんが働

いており、彼らの力を抜きに建物は完成しません。こうした職人たちとコミュニケーションを取りながら、現場を管理するのが施工管理という仕事。そ

こで問われるるのが対話の質です。忙しいからといって職人さんへの指示や説明が雑になってしまふと、意図が伝わらないのはもちろん、職人のモチベーション、ひいては施工の質を下げることにもつながりかねません。



キャリアパス

踏み出そう
未来への一歩を



現場担当／新入社員

多くの知識・経験が求められる建設業界では、入社当初の5~10年は育成期間。できるだけ多様な経験を積めるよう、多くの会社がジョブローテーションを設定しています。数年ごとに異なる現場に配属され、上司や先輩の指導のもと建設業の基礎を身につけます。



20代

現場の司令塔へと脱皮

現場主任／係長

入社から10年近くを経る頃には、複数の現場で経験を積み重ねるとともに、必要な資格も取得し、上司や先輩に動かされる立場から、多くの人を動かす立場へと脱皮。知識やノウハウに加えて、周囲とのコミュニケーション力や信頼性も問われます。



30代

現場の司令塔へと脱皮

現場主任／係長

入社から10年近くを経る頃には、複数の現場で経験を積み重ねるとともに、必要な資格も取得し、上司や先輩に動かされる立場から、多くの人を動かす立場へと脱皮。知識やノウハウに加えて、周囲とのコミュニケーション力や信頼性も問われます。

組織のマネジメントを担う

工事長／課長

施工現場という“最前線”で経験を積み重ねた後は、個々の現場だけでなく、多くのプロジェクトを統括するマネジメント職へとシフトしていきます。人を育て、組織を育てるこも重要な役割であり、より広い視野と深い知識、何より豊かな人間性が求められます。

就職にあたって誰もが思い描くのが、その会社に入社して働く自分の将来像。5年後、10年後、さらには20年後、どんな職場で、どんな役割を果たしているのか？なかなか想像が難しい将来の姿をイメージできるよう、モデルケースを紹介します。

50代～



所長／部長

組織の中核を占めるポジションに就き、会社や業界、それらを取り巻く社会を俯瞰的に見つめながら、さらなる成長や課題解決に向けた方針・戦略づくりに取り組みます。これまでとは段違いの重責を負いますが、得られる充実感・達成感も大きなものがあります。

職種別モデルケース



技術職（土木・建築）の場合

入社1年目

新入社員研修で社会人として必要な知識を習得後、現場に配属され、現場で先輩社員に施工管理・工程管理・品質管理を学ぶ。

入社5年目

一人で現場を管理できるよう、現場の段取りから書類作成まで、小規模な工事から担当。成長速度に応じて、担当現場の規模が大きくなる。1級土木（建築）施工管理技士の資格取得をめざす。

入社7年目

規模の大きな工事や多様な工種を担当し、経験を積む。技術士、1級建築士など更に高度な資格取得をめざす。



事務職の場合

入社1年目

新入社員研修で社会人および建設会社の事務職として必要な知識を習得後、現場や事務センターに配属され、コミュニケーションの基本的な力を身につけ、業務遂行能力を高める。

入社5年目

仕事を進めるうえで他者と円滑なコミュニケーションを行い、効率的に仕事を進めるために必要な考え方やスキルを習得する。さらには、周囲を巻き込んで課題を解決する能力を習得する。2級建設業経理士の取得をめざす。

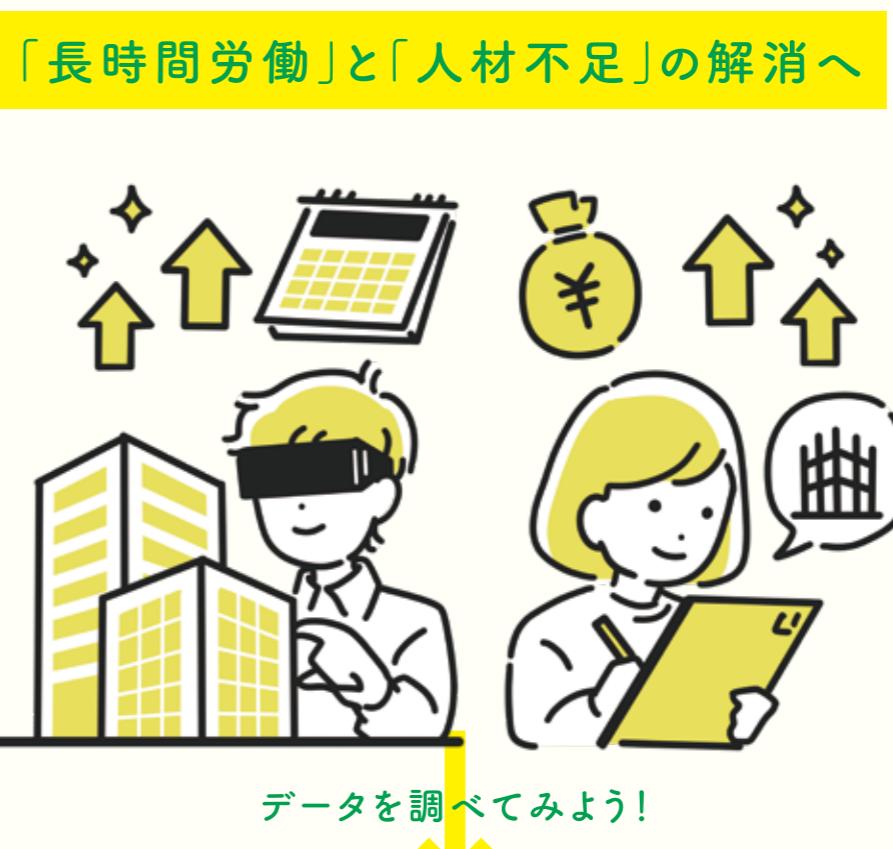
入社7年目

大規模現場の事務をこなすことができる一人前の事務職となる。事務職であっても指示された仕事をただ処理するのではなく、能動的に働く姿勢が求められる。また将来的に本社などの専門部署に配属されることを前提としてより高度な知識を身につける。1級建設業経理士、宅地建物取引主任者の取得をめざす。

広い視野で会社を動かす

建設業が働きやすくなるつぽんと?

「仕事がキツイ」「休みにくい」といったイメージをお持ちの方に、建設業界の最新動向をご紹介します。



鈴木 絵理さん

当初は住宅メーカーを志望していたが、あるゼネコンの構造見学会への参加を機に、多様な建物に携わることや、雰囲気の良さに惹かれて同社に入社。現在は職場の先輩と結婚し、三児の母として仕事と育児を両立中。



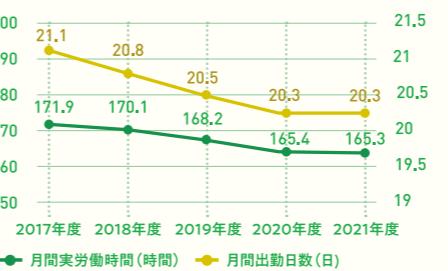
初めての子どもを授かったのは入社3年目のこと。当時は施工管理を担当しており、上司に妊娠を告げ、産休・育休を取つてまた復帰したいと相談した時は緊張しました。しかし、「おめでとう!」と祝福してもらえた、「温かい会社でよかったです」と改めて感じました。

育休中は初めての育児や保育園探しで大変でしたが、復帰した際は、また社会とつながれることが嬉しかったです。育児との両立に苦労は尽きないものの、夫や職場の皆さんのサポートもあり、仕事を続けることができました。

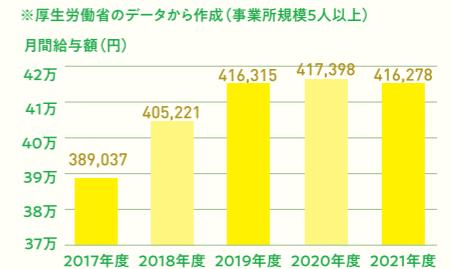
その後、2人目3人目を授かり、子育てとの両立を考慮して、受付業務や広告関係の部署に異動しましたが、現場監督として建設業の最前線にいた経験がとても役に立っています。一方で、子どもの発熱などに備え、常に時間の使い方や仕事の優先順位を意識して働くようになり、かえって生産性が高まつたと思い



グラフ1:
建設業の月間実労働時間と月間出勤日数
※厚生労働省のデータから作成(事業所規模5人以上)



グラフ2:
建設業の月間給与額
※厚生労働省のデータから作成(事業所規模5人以上)



建設業界に対し、「残業が多い」「休日がない」といったイメージは根強いものがあるようです。かつてそうした状況があったことは否定できませんが、グラフ1に見られるように、近年では建設業界でも「働き方改革」が進んでおり、実労働時間や出勤日数が年々減少を続けています。

加えて、労働基準法の改正により、これまで建設業界では猶予されてきた、時間外労働の上限規制(月45時間、年360時間)が2024年4月から適用されるため、建設業における時間短化はさらに加速することが期待されています。

すでに日本建設業連合会では2022年3月に「時間外労働削減ガイドライン」の策定と合わせて自主規制目標を改定し、上限規制に前倒しで対応できるよう取り組んでいます。また、

就職先として建設業界に興味をお持ちの方は、こうしたデータも参考にしてみましょう。

「周囲に頼ること」「できるだけ具体的にどうしてほしいかを伝えること」が大切だと思います。職場でも家庭でも、周囲の人たちは「何があれば助けてあげたい」と思ってくれているもの。「一人で抱え込まずに、自分から助けて!」と声を上げることの重要性に、最近になって気づきました。

テレワークなどICT化による効率化も進んでおり、働きやすい環境づくりは着々と実現しています。

一方で、少子高齢化による労人口の減少を背景に、建設業の担い手不足は今も続いている

です。今後も駅周辺での再開発プロジェクトや、災害に強いまちづくりなど、建設ニーズは堅調に推移すると見られていることから、優秀な人材を確保し、定着してもらおうと、グラフ2に見られるように、建設業界の平均賃金は上昇傾向にあります。

建設業の“つくる喜び”はココにある!

ビッグプロジェクト紹介

建設業で働く魅力の1つが、仕事の成果がカタチに残ること。
なかには個々の建物単位でなく、街そのものが成果という場合もあります。
そんな“晴れ舞台”とも言えるビッグプロジェクトの数々を紹介します。



渋谷二丁目西地区 再開発

渋谷駅の東側に所在し、JRおよび東京メトロ「渋谷」駅に近接する交通利便性の高い立地で、延床面積の合計は約322,200m²と、渋谷エリア最大規模の計画となっています。次世代の代表的なプロジェクトと捉え、2029年の竣工を目指して進めています。

新宿駅西口地区再開発

本計画は、新宿駅西口に位置し、敷地面積約1.6万m²を活用しており、計画する建物の延床面積は約28.2万m²です。地上48階建てで、高さは約260m。高層部にはハイグレードなオフィス機能、中低層部には新たな顧客体験を提供する商業機能を備えます。オフィス機能と商業機能の中間フロアには新宿の特性を生かして来街者と企業等の交流を促すビジネス創発機能を導入し、イノベーションの創出を図るとともに、低層部にはビジネス創発の情報や新宿をはじめとした小田急沿線、東京メトロ沿線等の情報を発信する機能を設けます。



小田急電鉄・東京地下鉄より提供



内幸町一丁目街区完成イメージ

内幸町一丁目街区 開発計画

当街区は、都心最大級の延床面積約110万m²の開発プロジェクトであり、約16haの日比谷公園とつながるとともに、北地区・中地区・南地区の3つの地区で構成し、オフィスや商業施設、ホテル、住宅機能等を備える予定です。

ビッグプロジェクト年表



麻布台ヒルズ

延床面積約861,500m²、緑に包まれ、人と人をつなぐ「広場」のような街、-Modern Urban Village-をコンセプトに、オフィスや住宅、ホテル、インターナショナルスクール、商業施設、文化施設など多様な都市機能を備えます。

日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業

業務機能・商業機能・業務支援機能等の一体整備や日本橋川沿いの良好な水辺環境の創出などにより、日本橋エリアの魅力・活力を向上する都市機能の更新を行います。

TOKYO TORCH (トウキョウ チャーチ)

東京駅日本橋口前で、敷地面積約3.1haに及ぶ大規模再開発が進行中の「TOKYO TORCH」。大手町と丸の内、八重洲、日本橋の結節点となり、多彩な人々を迎えるための空間づくりが進められています。

浜松町二丁目4地区A街区

当初の都市計画提案における整備に加え、観光拠点など新たな整備を行い、陸・海・空の交通結節点である浜松町に相応しい拠点づくりを行っていきます。

愛宕地区第一種市街地再開発事業

UR都市機構が行う市街地再開発事業です。愛宕山の歴史ある自然環境と一緒にした複合ビルの建設などが行われます。

首都高速道路日本橋区間地下化事業

今後を見据えた構造物の長期的な安全性を確保するため、まちづくりと一体となって現在の高架から耐久性と維持管理性を備えたトンネル構造へとリニューアルを進めています。

※図は首都高が地下化され、高架橋を撤去したイメージです。
再開発の計画は現時点の情報に基づいています。